

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

運用報告書(全体版)

第35期

(決算日 2025年6月16日)

(作成対象期間 2024年12月17日～2025年6月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限（設定日：2007年12月26日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
31期末(2023年6月16日)	9,591	600	8.3	18,254	3.0	94.5	2.9	31,906
32期末(2023年12月18日)	10,169	750	13.8	21,428	17.4	93.4	3.6	126,900
33期末(2024年6月17日)	11,782	1,200	27.7	27,686	29.2	97.8	0.9	260,831
34期末(2024年12月16日)	11,181	500	△ 0.9	27,566	△ 0.4	95.4	4.1	302,511
35期末(2025年6月16日)	10,207	0	△ 8.7	25,203	△ 8.6	93.7	4.0	270,382

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数(税引後配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

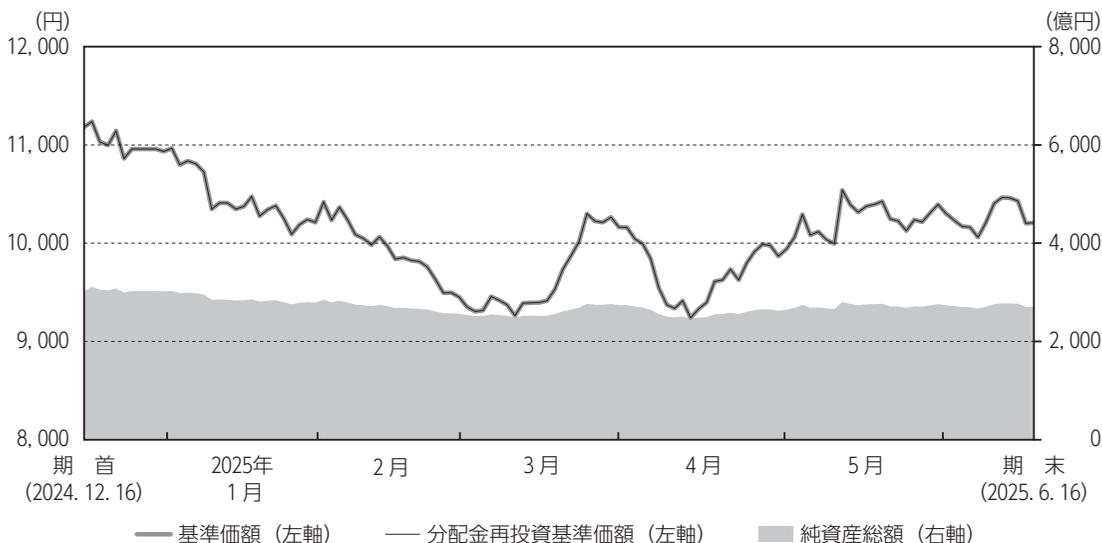
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,181円

期末：10,207円（分配金0円）

騰落率：△8.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、インド株式市況の下落やインド・ルピーの対円での下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I インド指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首) 2024年12月16日	11,181	—	27,566	—	95.4	4.1
12月末	10,933	△ 2.2	27,012	△ 2.0	93.5	4.0
2025年 1 月末	10,212	△ 8.7	24,924	△ 9.6	93.6	4.1
2 月末	9,451	△ 15.5	23,042	△ 16.4	93.5	4.0
3 月末	10,162	△ 9.1	24,645	△ 10.6	93.4	3.9
4 月末	9,941	△ 11.1	24,405	△ 11.5	93.6	3.9
5 月末	10,302	△ 7.9	25,348	△ 8.0	93.7	3.9
(期末) 2025年 6 月16日	10,207	△ 8.7	25,203	△ 8.6	93.7	4.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

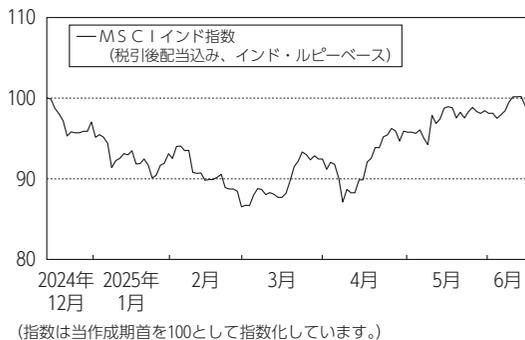
(2024. 12. 17 ~ 2025. 6. 16)

■インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、当作成期首から2025年3月初めにかけて、インドの貿易赤字拡大が嫌気されたほか、米国の利下げ期待の後退や盛り上がり欠けるインドの企業決算などが重しとなり、下落基調で推移しました。その後は、インドの追加利下げへの期待や貿易赤字の改善などから、外国人投資家の見直し買いが進んだことなどを背景に、反発しました。4月上旬には、米国が発表した関税措置を巡る世界的な市場の動揺から一時調整したものの、その後は、インド中央銀行の追加利下げや、インドへの米国の関税措置の影響が相対的に限定的であるとの見方などがサポート材料となり、大きく上昇しました。当作成期末にかけても、インド中央銀行が市場予想よりも大幅な利下げを行ったことなどから、堅調に推移しました。

株価指数の推移

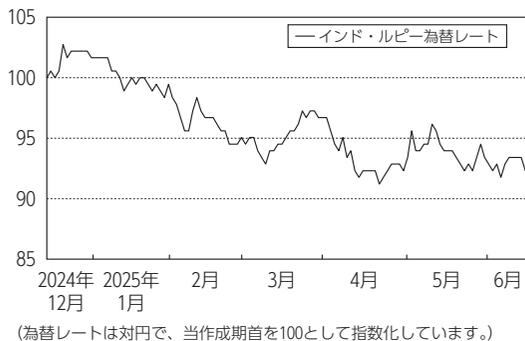


■為替相場

インド・ルピーは対円で下落しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇したことや日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどから、円安米ドル高となる中、上昇（円安）して始まりまし。2025年に入ると、日銀の利上げ観測や米国金利の低下に加え、米国の関税政策を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから円が買われ、インド・ルピーは対円で下落しました。3月中旬以降は、米国の関税政策をめぐる市場が一喜一憂する中、米ドル円の動きに左右され、インド・ルピーも対円で上下する展開となりました。

為替相場の推移



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

ポートフォリオについて

(2024. 12. 17 ~ 2025. 6. 16)

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

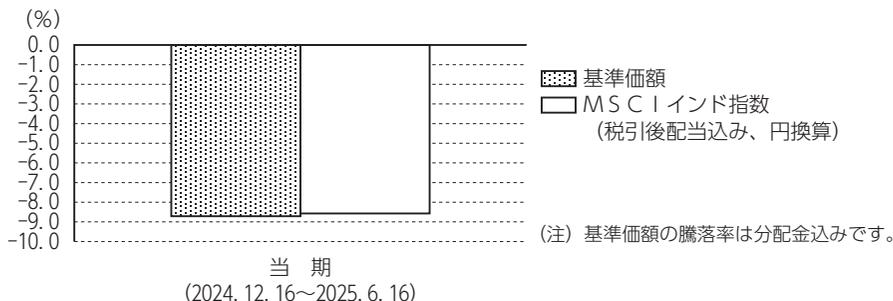
主に、インフラ（社会基盤）投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。

業種では、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる銀行を中心に、金融セクターを組入上位としました。また、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連などを中心に、一般消費財・サービスセクターも組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2024年12月17日 ~2025年6月16日	
当期分配金 (税込み)	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,904

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 12. 17～2025. 6. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	93円	0.921%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,104円です。
(投 信 会 社)	(44)	(0.439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.044	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.042)	
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	2	0.024	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.024)	
そ の 他 費 用	37	0.369	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(35)	(0.345)	インドのキャピタルゲイン税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	137	1.359	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

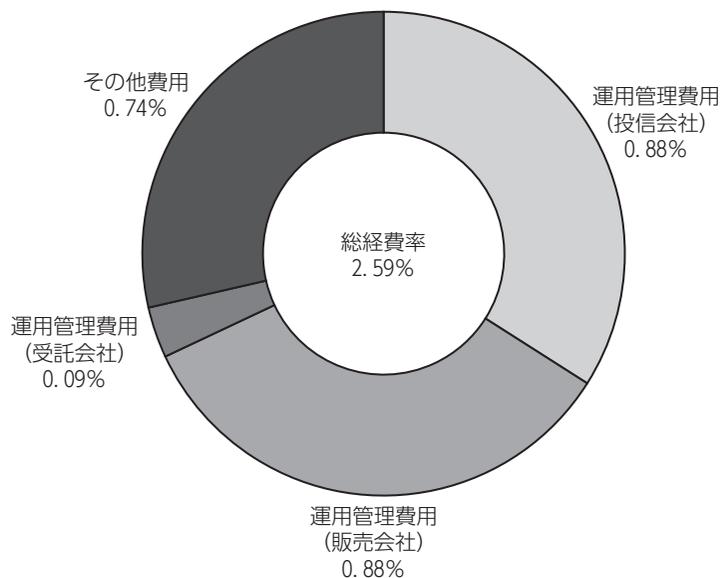
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) その他費用には、インドにおける非居住者による株式の売却益（キャピタル・ゲイン）に対する税が含まれる場合があります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年12月17日から2025年6月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	4,483,564	11,221,400	7,896,375	18,563,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年12月17日から2025年6月16日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	49,312,159千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	257,239,401千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.19

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	115,293,367	111,880,556	269,889,465

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年6月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	269,889,465	98.6
コール・ローン等、その他	3,879,898	1.4
投資信託財産総額	273,769,364	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.42円、1インド・ルピー=1.69円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(267,833,162千円)の投資信託財産総額(270,425,873千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年6月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	273,769,364,138円
コール・ローン等	3,436,798,229
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド(評価額)	269,889,465,909
未収入金	443,100,000
(B) 負債	3,387,288,986
未払解約金	864,945,659
未払信託報酬	2,521,240,829
その他未払費用	1,102,498
(C) 純資産総額(A-B)	270,382,075,152
元本	264,895,775,246
次期繰越損益金	5,486,299,906
(D) 受益権総口数	264,895,775,246口
1万口当り基準価額(C/D)	10,207円

* 期首における元本額は270,558,851,272円、当作成期間中における追加設定元本額は31,505,317,045円、同解約元本額は37,168,393,071円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,207円です。

■損益の状況

当期 自 2024年12月17日 至 2025年6月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5,189,440円
受取利息	5,189,440
(B) 有価証券売買損益	△ 20,951,347,107
売買益	3,570,713,285
売買損	△ 24,522,060,392
(C) 信託報酬等	△ 2,522,343,327
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 23,468,500,994
(E) 前期繰越損益金	7,784,448,589
(F) 追加信託差損益金	21,170,352,311
(配当等相当額)	(67,499,282,761)
(売買損益相当額)	(△ 46,328,930,450)
(G) 合計 (D + E + F)	5,486,299,906
次期繰越損益金 (G)	5,486,299,906
追加信託差損益金	21,170,352,311
(配当等相当額)	(67,499,282,761)
(売買損益相当額)	(△ 46,328,930,450)
分配準備積立金	9,433,647,139
繰越損益金	△ 25,117,699,544

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	67,499,282,761
(d) 分配準備積立金	9,433,647,139
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	76,932,929,900
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	76,932,929,900
(h) 受益権総口数	264,895,775,246口

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書に記載すべき事項の提供)

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

(運用状況にかかる情報の提供)

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

運用報告書 第35期 (決算日 2025年6月16日)

(作成対象期間 2024年12月17日～2025年6月16日)

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みません。）
株式組入制限	無制限

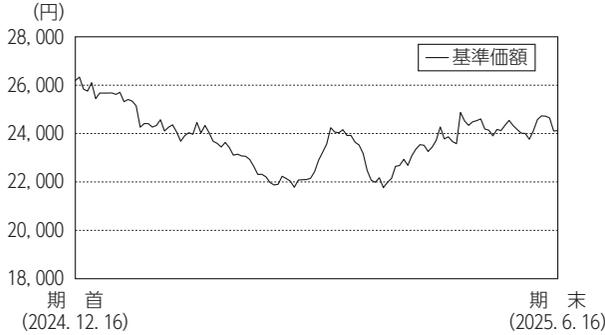
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,195円 期末：24,123円 騰落率：△7.9%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式市況の下落やインド・ルピーの対円での下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、当作成期首から2025年3月初めにかけて、インドの貿易赤字拡大が嫌気されたほか、米国の利下げ期待の後退や盛り上がり欠けるインドの企業決算などが重しとなり、下落基調で推移しました。その後は、インドの追加利下げへの期待や貿易赤字の改善などから、外国人投資家の見直し買いが進んだことなどを背景に、反発しました。4月上旬には、米国が発表した関税措置を巡る世界的な市場の動揺から一時調整したものの、その後は、インド中央銀行の追加利下げや、インドへの米国の関税措置の影響が相対的に限定的であるとの見方などがサポート材料となり、大きく上昇しました。当作成期末にかけても、インド中央銀行が市場予想よりも大幅な利下げを行ったことなどから、堅調に推移しました。

○為替相場

インド・ルピーは対円で下落しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇したことや日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどから、円安米ドル高となる中、上昇（円安）して始まりまし。2025年に入ると、日銀の利上げ観測や米国金利の低下に加え、米国の関税政策を露端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから円が買われ、インド・ルピーは対円で下落しました。3月中旬以降は、米国の関税政策をめぐって市場が一喜一憂する中、米ドル円の動きに左右され、インド・ルピーも対円で上下する展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄を中心に、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

◆ポートフォリオについて

主に、インフラ（社会基盤）投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。業種では、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる銀行を中心に、金融セクターを組入上位としました。また、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連などを中心に、一般消費財・サービスセクターも組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はインド市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

年 月 日	基準価額		MSCIインド指数 (税引後配当込み、 円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	%	参考指数	%		
(期首) 2024年12月16日	26,195	—	27,586	—	95.6	4.1
12月末	25,621	△ 2.2	27,032	△ 2.0	93.7	4.0
2025年1月末	23,968	△ 8.5	24,942	△ 9.6	93.8	4.2
2月末	22,210	△ 15.2	23,059	△ 16.4	93.7	4.0
3月末	23,922	△ 8.7	24,663	△ 10.6	93.5	3.9
4月末	23,436	△ 10.5	24,423	△ 11.5	93.7	4.0
5月末	24,328	△ 7.1	25,367	△ 8.0	93.9	3.9
(期末) 2025年6月16日	24,123	△ 7.9	25,222	△ 8.6	93.9	4.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCIインド指数（税引後配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数（税引後配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《今後の運用方針》

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	10円 (10) (1)
有価証券取引税 (株式)	6 (6)
その他費用 (保管費用) (その他)	84 (6) (79)
合 計	101

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
株 式

(2024年12月17日から2025年6月16日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
GAIL INDIA LTD (インド)	11,366.467	4,171,728	367	MAHINDRA & MAHINDRA LTD (インド)	1,623.9	8,185,521	5,040
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND (インド)	1,552.298	3,930,334	2,531	HDFC BANK LIMITED (インド)	951.3	2,927,274	3,077
BANK OF BARODA (インド)	7,786.827	3,116,359	400	INDIAN HOTELS CO LTD (インド)	1,848.344	2,762,176	1,494
GODREJ PROPERTIES LTD (インド)	833.658	2,970,738	3,563	TECH MAHINDRA LTD (インド)	1,025.175	2,713,793	2,647
DLF LTD (インド)	1,647.224	2,094,911	1,271	ULTRATECH CEMENT LTD (インド)	125.2	2,341,365	18,701
MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	76.326	1,580,526	20,707	ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	360.3	1,621,042	4,499
HDFC LIFE INSURANCE CO LTD (インド)	348.6	417,541	1,197	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	111.9	965,250	8,626
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD (インド)	57.2	414,657	7,249	MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	35.5	772,650	21,764
				SHREE CEMENT LTD (インド)	15.053	722,892	48,023
				HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD (インド)	100.6	697,290	6,931

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2024年12月17日から2025年6月16日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 — (—)	千アメリカ・ドル — (—)	百株 5,987	千アメリカ・ドル 20,233
	インド	百株 236,686 (—)	千インド・ルピー 10,591,077 (—)	百株 110,060.39	千インド・ルピー 15,750,983

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2024年12月17日から2025年6月16日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国 株式先物取引	百万円 65,804	百万円 66,126	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
(アメリカ)						
ICICI BANK LTD-SPON ADR	51,085	47,482	157,070	22,684,115	金融	
INFOSYS LTD-SP ADR	40,939	39,674	73,079	10,554,142	情報技術	
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	19,232.54	18,113.54	119,911	17,317,638	エネルギー	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	111,256.54	105,269.54	350,061	50,555,896	
	銘柄数 < 比率 >	3銘柄	3銘柄		< 18.7% >	
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
NUVOCO VISTAS LTD	12,878.28	12,878.28	452,413	764,579	素材	
SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD	34,204.18	32,706.03	1,641,352	2,773,885	一般消費財・サービス	
FSN E-COMMERCE VENTURES LTD	79,295.06	71,037.06	1,383,304	2,337,784	一般消費財・サービス	
JUBILANT FOODWORKS LTD	46,374.68	44,237.68	3,014,576	5,094,634	一般消費財・サービス	
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND	—	15,522.98	2,411,960	4,076,213	金融	
PAGE INDUSTRIES LTD	414.13	394.16	1,819,639	3,075,190	一般消費財・サービス	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA	13,771.69	13,414.13	2,603,280	4,399,543	金融	
HDFC LIFE INSURANCE CO LTD	50,177.95	47,975.95	3,611,869	6,104,059	金融	
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	4,747.38	4,313.38	2,143,404	3,622,354	金融	
CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD	11,136.73	11,136.73	1,058,601	1,789,037	素材	
TATA STEEL LTD	162,834	146,520	2,229,008	3,767,024	素材	
AXIS BANK LTD	51,071.94	49,371.94	5,953,268	10,061,023	金融	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	4,265.5	4,673.76	5,799,201	9,800,650	一般消費財・サービス	
BANK OF BARODA	—	77,868.27	1,862,764	3,148,072	金融	
DLF LTD	12,842.52	29,314.76	2,495,418	4,217,258	不動産	
HINDUSTAN UNILEVER LTD	22,527.23	21,198.23	4,915,869	8,307,819	生活必需品	
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	143,400.31	138,024.31	3,940,594	6,659,603	公益事業	
ULTRATECH CEMENT LTD	4,731.87	3,479.87	3,905,806	6,600,812	素材	
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	36,131.37	34,527.37	7,276,297	12,296,943	金融	
BHARAT FORGE LTD	15,863.8	14,482.8	1,896,233	3,204,633	一般消費財・サービス	
CUMMINS INDIA LTD	10,676.13	10,209.21	3,379,248	5,710,929	資本財・サービス	
DIVI'S LABORATORIES LTD	5,555.9	5,296.9	3,531,443	5,968,139	ヘルスケア	
SHREE CEMENT LTD	896.93	746.4	2,210,090	3,735,052	素材	
TECH MAHINDRA LTD	10,251.75	—	—	—	情報技術	
GODREJ PROPERTIES LTD	—	8,336.58	2,002,446	3,384,134	不動産	
TVS MOTOR CO LTD	9,252.98	8,709.05	2,387,063	4,034,137	一般消費財・サービス	
EICHER MOTORS LTD	5,703.54	5,423.54	2,884,780	4,875,279	一般消費財・サービス	
GAIL INDIA LTD	—	113,664.67	2,174,859	3,675,513	公益事業	
HINDALCO INDUSTRIES LTD	52,121	49,647	3,186,344	5,384,922	素材	
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	12,161	11,794	4,063,858	6,867,921	情報技術	
LARSEN & TOUBRO LTD	35,471.25	34,192.25	12,266,127	20,729,755	資本財・サービス	
HDFC BANK LIMITED	80,492.24	70,979.24	13,610,979	23,002,554	金融	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	23,913	22,661	3,235,764	5,468,441	エネルギー	
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	16,239	—	—	—	一般消費財・サービス	
ABB INDIA LTD	5,453.27	5,228.13	3,136,355	5,300,440	資本財・サービス	

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

銘柄	柄	期首		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
INDIAN HOTELS CO LTD		百株 39,235.78	百株 20,752.34	千インド・ルピー 1,525,608	千円 2,578,277	一般消費財・サービス
インド・ルピー通貨計	株数、金額	1,014,092.39	1,140,718	120,009,837	202,816,625	
	銘柄数<比率>	32銘柄	34銘柄		<75.1%>	
ファンド合計	株数、金額	1,125,348.93	1,245,987.54	—	253,372,521	
	銘柄数<比率>	35銘柄	37銘柄		<93.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 IFSC NIFTY 50 (インド)	百万円 10,718	百万円 —

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年6月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 253,372,521	% 93.7
コール・ローン等、その他	17,053,351	6.3
投資信託財産総額	270,425,873	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.42円、1インド・ルピー=1.69円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(267,833,162千円)の投資信託財産総額(270,425,873千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年6月16日現在

項目	当期末
(A) 資産	270,425,872,997円
コール・ローン等	13,292,108,960
株式(評価額)	253,372,521,373
未収入金	324,949,483
未収配当金	539,994,585
差入委託証拠金	2,896,298,596
(B) 負債	538,258,627
未払金	95,158,627
未払解約金	443,100,000
(C) 純資産総額(A-B)	269,887,614,370
元本	111,880,556,278
次期繰越損益金	158,007,058,092
(D) 受益権総口数	111,880,556,278口
1万口当り基準価額(C/D)	24,123円

* 期首における元本額は115,293,367,771円、当作成期間中における追加設定元本額は4,483,564,090円、同解約元本額は7,896,375,583円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド 111,880,556,278円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は24,123円です。

■損益の状況

当期 自 2024年12月17日 至 2025年 6月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,035,557,224円
受取配当金	957,101,092
受取利息	18,086,848
その他収益金	60,369,284
(B) 有価証券売買損益	△ 24,386,545,721
売買益	12,192,966,262
売買損	△ 36,579,511,983
(C) 先物取引等損益	△ 465,695,866
取引益	676,393,525
取引損	△ 1,142,089,391
(D) その他費用	△ 967,483,739
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	△ 24,784,168,102
(F) 前期繰越損益金	186,720,014,701
(G) 解約差損益金	△ 10,666,624,417
(H) 追加信託差損益金	6,737,835,910
(I) 合計 (E + F + G + H)	158,007,058,092
次期繰越損益金 (I)	158,007,058,092

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。